

過去へ タイムスリップ

4 郷土資料室 (新千里東町3丁目)

東丘小学校の一角に、市内の文化財を調査・整理している郷土資料室があります。遺跡から見つかった土器や埴輪などの復元作業を行っている他、文化財や写真などで市の歴史を紹介する「子ども文化財教室」も。歴史のロマンを感じることができます。



いろいろな体験を
してみよう!



第八中学校



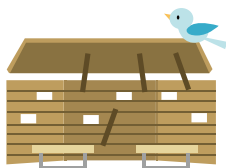
4 東丘小学校

新千里東町3

吹田
環状線



3



野鳥観察小屋

千里中央公園

こぼれび通り

安場池

「あほんだら獅子」

千里体育館



長い長〜い滑り台

3 千里中央公園(新千里東町3丁目)

総面積14.2ヘクタールもあるとても大きな公園。北側にある展望台からは太陽の塔や生駒の山々など360度のパノラマが楽しめます。展望台のすぐ下には全長約100メートルにもなるローラー滑り台があり、多くの親子でにぎわっています。



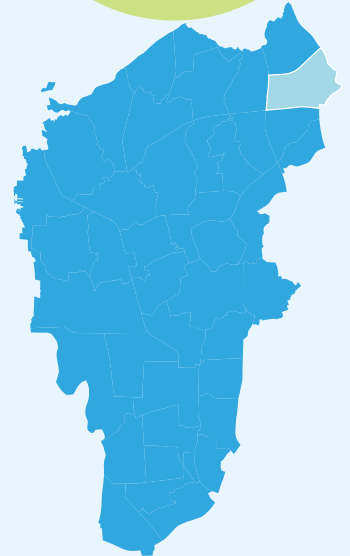
まちある記

マチカネくんと歩く

第11回

生まれ変わるまち
新千里東町を巡る

東丘小学校区



まちびらきから50年を迎えた千里ニュータウンの中央に位置するまち。現在、団地からマンションへの建替えが進み、まちの風景は変わりつつありますが、千里中央駅周辺のにぎわいと、まちの東側いっぱいには広がる公園は今も変わらずまちに元気と彩りを与えています。

市民が集う千里の拠点

1 千里文化センター「コラボ」 (新千里東町1丁目)

市役所出張所や公民館、図書館などが集まる複合型の施設で、コラボという名前のとおり、館の運営や活動に市民が積極的に関わっています。2階の多目的スペースでは、コンサートや展示をはじめ、さまざまな催しが開かれます。

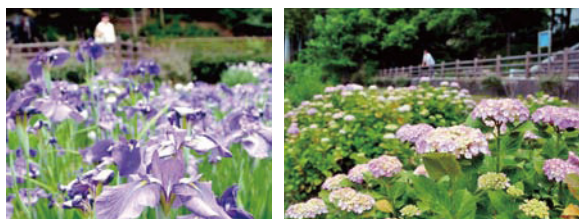


竹のおもちゃやけん玉が楽しめる「親子フェスティバル」

咲き誇る 季節の草花

2 千里東町公園 (新千里東町2丁目)

竹が生い茂る公園で、毎年、市と市民グループが竹林の手入れのためタケノコを掘り、施設に入所している高齢者にプレゼントしています。初夏になると池の周りにショウブやアジサイが咲き誇り、季節の移り変わりを感じさせてくれます。



◎人びとの夢を乗せて



昭和45年(1970)に開催された日本万国博覧会。世界各地から6千万人を超える人びとが訪れました。千里中央を經由して万博会場まで通じる北大阪急行の臨時線が走行していて、4千万人もの人を運びました。

◎団地からマンションへ

このまちの団地ができたのは昭和41年(1966)。ほとんどの団地は5階建てでエレベーターがなく、老朽化していましたが、建替え工事が進み、まちは新たに生まれ変わろうとしています。



地域コミュニティを 育む場所

5 ひがしまち街角広場 (新千里東町3丁目)

買い物や散歩の合間に、ちょっと一服。そんな地域の人たちが気軽に集まれる場所が近隣センターの一角にあります。ボランティアが運営していて、毎日、笑い声に包まれています。



ひがしまち街角広場



楽しそうだな

新千里東町1

1

千里中央駅

国道423号

北大阪急行

大阪モノレール

千里中央駅

2 千里東町公園

新千里東町2

中国縦貫自動車道

◎春のこもれびを感じて

千里中央公園から千里中央駅へと続く遊歩道。ニセアカシアやケヤキなどの木々を通して差し込む光が、心地の良い空間を演出します。



4月号は、原田小学校区をご紹介します。お楽しみに。